

令和7年度 平塚市青少年健全育成功労者表彰 候補者（団体）事績概要

【個人表彰】

番号	氏名（推薦団体）	事績の概要
1	滝沢 瑞穂 (平塚市青少年指導員連絡協議会)	平成28年4月から多年にわたり、なでしこ地区の青少年指導員として、日頃の青少年健全育成活動に積極的に取り組んでいます。 同時に、地域が行う各種事業へ積極的に参画し、事業の発展に貢献するなど、他の青少年指導員からの信頼も厚く、青少年健全育成のために尽力されています。
2	田中 利久 (平塚市青少年指導員連絡協議会)	平成28年4月から多年にわたり、花水地区の青少年指導員として、日頃の青少年健全育成活動に積極的に取り組んでいます。 同時に、地域が行う各種事業へ積極的に参画し、事業の発展に貢献するなど、他の青少年指導員からの信頼も厚く、青少年健全育成のために尽力されています。
3	樽木 隆志 (平塚市青少年指導員連絡協議会)	平成29年4月から多年にわたり、神田地区の青少年指導員として、日頃の青少年健全育成活動に積極的に取り組んでいます。 同時に、地域が行う各種事業へ積極的に参画し、事業の発展に貢献するなど、他の青少年指導員からの信頼も厚く、青少年健全育成のために尽力されています。
4	豊田 みゆき (平塚市青少年指導員連絡協議会)	平成28年4月から多年にわたり、なでしこ地区の青少年指導員として、日頃の青少年健全育成活動に積極的に取り組んでいます。 同時に、地域が行う各種事業へ積極的に参画し、事業の発展に貢献するなど、他の青少年指導員からの信頼も厚く、青少年健全育成のために尽力されています。
5	根野 正弘 (平塚市青少年指導員連絡協議会)	平成28年4月から多年にわたり、神田地区の青少年指導員として、日頃の青少年健全育成活動に積極的に取り組んでいます。 同時に、地域が行う各種事業へ積極的に参画し、事業の発展に貢献するなど、他の青少年指導員からの信頼も厚く、青少年健全育成のために尽力されています。
6	長谷川 和人 (平塚市青少年指導員連絡協議会)	平成28年4月から多年にわたり、崇善地区の青少年指導員として、日頃の青少年健全育成活動に積極的に取り組んでいます。 同時に、地域が行う各種事業へ積極的に参画し、事業の発展に貢献するなど、他の青少年指導員からの信頼も厚く、青少年健全育成のために尽力されています。
7	林 友佳子 (平塚市青少年指導員連絡協議会)	平成28年4月から多年にわたり、なでしこ地区の青少年指導員として、日頃の青少年健全育成活動に積極的に取り組んでいます。 同時に、地域が行う各種事業へ積極的に参画し、事業の発展に貢献するなど、他の青少年指導員からの信頼も厚く、青少年健全育成のために尽力されています。

8	春田 直子 (平塚市青少年指導員連絡協議会)	平成22年4月から多年にわたり、真土地区の青少年指導員として、日頃の青少年健全育成活動に積極的に取り組んでいます。 同時に、地域が行う各種事業へ積極的に参画し、事業の発展に貢献するなど、他の青少年指導員からの信頼も厚く、青少年健全育成のために尽力されています。
9	樋口 久美子 (平塚市青少年指導員連絡協議会)	平成28年4月から多年にわたり、金目地区の青少年指導員として、日頃の青少年健全育成活動に積極的に取り組んでいます。 同時に、地域が行う各種事業へ積極的に参画し、事業の発展に貢献するなど、他の青少年指導員からの信頼も厚く、青少年健全育成のために尽力されています。
10	細見 康弘 (平塚市青少年指導員連絡協議会)	平成28年4月から多年にわたり、崇善地区の青少年指導員として、日頃の青少年健全育成活動に積極的に取り組んでいます。 同時に、地域が行う各種事業へ積極的に参画し、事業の発展に貢献するなど、他の青少年指導員からの信頼も厚く、青少年健全育成のために尽力されています。
11	森岡 淑江 (平塚市青少年指導員連絡協議会)	平成28年4月から多年にわたり、松延地区の青少年指導員として、日頃の青少年健全育成活動に積極的に取り組んでいます。 同時に、地域が行う各種事業へ積極的に参画し、事業の発展に貢献するなど、他の青少年指導員からの信頼も厚く、青少年健全育成のために尽力されています。
12	諸伏 玲子 (平塚市青少年指導員連絡協議会)	平成28年4月から多年にわたり、四之宮地区の青少年指導員として、日頃の青少年健全育成活動に積極的に取り組んでいます。 同時に、地域が行う各種事業へ積極的に参画し、事業の発展に貢献するなど、他の青少年指導員からの信頼も厚く、青少年健全育成のために尽力されています。
13	山口 雅数 (平塚市青少年指導員連絡協議会)	平成28年4月から多年にわたり、四之宮地区の青少年指導員として、日頃の青少年健全育成活動に積極的に取り組んでいます。 同時に、地域が行う各種事業へ積極的に参画し、事業の発展に貢献するなど、他の青少年指導員からの信頼も厚く、青少年健全育成のために尽力されています。

14	石田 大志 (ボーイスカウト平塚市連絡協議会)	<p>平成23年よりボーイスカウト平塚第4団育成会副会長、平成25年より育成会長(団委員)として、組織の運営・各種育成会行事の中心的存在として活躍され、組織の発展及び地域貢献に取り組んでいます。その間、イギリスやアイルランドの子供たち(スカウト)のホームステイを受け入れていただき、国際交流に多大な貢献をされています。</p> <p>令和4年よりビーバースカウト隊副長、令和6年より同隊隊長としてスカウトの健全育成に積極的に取り組んでいます。地域では、夏休み子供わくわくフェスタ(7月：ひらつか市民活動センター)、富士見小学校夏祭り(7月)、富士見小学校ふれあいフェスタ(10月)、富士見公民館祭り(3月)等、積極的に参加し地域貢献されています。こうした取り組みにより、周囲からの信頼も厚くなり、地域の子供たちがスカウト活動へ興味を抱く楽しいプログラムを企画し、ボーイスカウト活動の発展に寄与されています。</p>
15	内山 賀皓 (ボーイスカウト平塚市連絡協議会)	<p>ボーイスカウトの指導者として、平成14年10月からボーイスカウト平塚第9団カブスカウト隊の副長補に就任し、その後平成16年4月から平成23年3月まで同団カブスカウト隊の副長として活動し、平成23年4月以降はボーイスカウト平塚第5団に転団し引き続きカブスカウト隊の副長、そして平成25年4月以降はカブスカウト隊隊長に就任し現在に至っています。</p> <p>また、平成12年4月よりボーイスカウト平塚第5団が所属するボーイスカウト西湘地区(平塚市、小田原市、秦野市、伊勢原市、厚木市、茅ヶ崎市、寒川町が対象地域)協議会において、健康安全委員会委員として、自隊の活動の他に地区内ボーイスカウト指導者に向けてのセミナーや研修会を通じて健康安全教育の推進にも中心的役割を果たしています。</p> <p>明るい性格で自身の培ったスカウトスキルをスカウトたちに惜しみなく伝えるとともに、団内の指導者や保護者からの信頼も厚く、青少年の健全育成のために尽力されています。</p>

16	小山 弥生 (ガールスカウト平塚市連絡会)	<p>平成27年に保護者団委員としてガールスカウト20団に入団し、平成29年に団会計、令和元年～令和3年団会計監査、令和4年～令和7年副団委員長となり、保護者の意見をまとめ、団運営の推進役として活躍されています。団内の活動ではリーダーを助け、団行事、団舎営などにも参加され、令和元年の富士登山キャンプでは、スカウトを引率し、富士山登頂を実現されました。</p> <p>また、平成29年8月平塚の友団と東北復興キャンプに参加し、岩手県宮古市にてスカウトと共に防災について、福島県にて現況を視察し、団で報告会を持ちました。また、翌年の平成30年8月にも震災復興支援キャンプに参加し、東日本大震災の災害跡地を巡り、復興支援の協力をし、団内で震災についてスカウトと共に見聞したことを伝え、自分達のできることを考える機会を与えてくれました。</p> <p>令和6年には、ガールスカウト神奈川県連盟70周年記念キャンプにスタッフとして参加し、食料管理者担当となり、3泊4日、参加者約340人の食料の仕分けを行い、調理担当者と協力して、参加者に食事を提供する役割を懸命に担いました。スカウトに献身的な働き方で、ガールスカウト活動の本質を教えており、周囲からの信頼も厚く、青少年の健全育成を推進されています。</p>
17	石塚 裕之 (平塚市地域教育力ネットワーク協議会)	<p>平成22年度に平塚市立金田小学校 P T A副会長、23年度には小学校 P T A会長、26年度には金旭中学校 P T A副会長、27年度には中学校 P T A会長として子どもたちの健全育成のため、登下校時の見守りや体験活動の実施に尽力されました。平成24年度からは金旭中学校区地域教育力ネットワーク協議会に参加し、令和3年度から現在までは会長として、地域の子どもたちの生きる力を育む活動に取り組んでいます。また、平塚市地域教育力ネットワーク協議会の役員（書記）として、定例会議や地域パトロール、子どもサポート看板の設置・管理といった活動に積極的に携わるほかハンドベル体験教室を実施するなど、子どもの体験事業を実施されています。</p>
18	岩田 耕平 (平塚地区保護司会)	<p>平塚市議会議員を務めながら平成24年に保護司に委嘱されて以来、青少年健全育成及び非行防止活動に熱心に取り組んでおり、保護観察や環境調整等の保護司活動を通じて、青少年を始めとした多くの保護観察対象者の更生と社会復帰に貢献されています。</p> <p>平成27年に議員を辞してからは、その経験と人脈を生かして他機関との関係の調整を行い、さらなる更生保護活動の充実に励んでいます。</p> <p>平成30年からは副会長として本会をまとめる立場にあり、本会の運営が円滑に行われるよう取り組まれています。社会を明るくする運動の活動で、積極的に非行防止、犯罪予防の啓発に努める姿は、他の会員に良い影響を及ぼしています。</p>

19	八田 育子 (平塚地区保護司会)	<p>平成23年に保護司に委嘱されて以来、青少年健全育成及び非行防止活動に熱心に取り組み、保護観察や環境調整等の保護司活動を通じて、青少年を始めとした多くの保護観察対象者の更生と社会復帰に貢献されています。</p> <p>委嘱以降、本会の協力組織部に所属しており、更生保護女性会との合同研修会を開催するなど、他団体と協力して更生保護活動の充実に尽力されています。特に、平成30年から2年間は副部長として、会員の資質向上を目指す内容となる研修会を企画運営しました。令和6年から現在、再び副部長を務めており、さらに活動が充実するよう、真摯に取り組まれています。</p>
20	齋藤 弘 (平塚市青少年補導員連絡協議会)	<p>令和2年4月から春日野中学校区の青少年補導員として活動されています。毎月の愛護指導や各種事業に積極的に参加し、青少年の非行化防止に貢献するなど、青少年の健全育成のために尽力されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年8月～令和7年7月 通常愛護指導に参加 ・令和7年1月 春日野中学校区強化愛護指導に参加 ・令和7年7月 七夕愛のパトロールに参加
21	三浦 由雄 (平塚市青少年補導員連絡協議会)	<p>平成30年4月から江陽中学校区の青少年補導員として活動されています。毎月の愛護指導や各種事業に積極的に参加し、青少年の非行化防止に貢献するなど、青少年の健全育成のために尽力されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年8月～令和7年7月 通常愛護指導に参加 ・令和7年6月 江陽中学校区強化愛護指導に参加 ・令和7年7月 七夕愛のパトロールに参加
22	川田 祐介 (平塚市スポーツクラブ連合)	<p>平成19年に港小学校区内の軟式少年野球チーム（港少年野球部）のコーチに就任され、以後、学童チームの監督を歴任、18年間にわたり少年野球を通じて地域の青少年の健全育成に尽力されています。</p> <p>平塚の甲子園大会と言われる平塚市少年野球大会では、指導者の一員として10年連続優勝という偉業達成の一躍を担い、子ども達の成長を考えた指導には定評があります。</p> <p>令和7年4月より港少年野球部の副代表になり、同年より平塚市少年野球連盟の役員に選出され、これから活動の取り組みに期待されています。</p>
23	黒田 利昌 (平塚市スポーツクラブ連合)	<p>2000年頃から平塚市剣道連盟敬武館支部で長い間指導者として剣道の指導に当たり、この間に、多くの優秀な剣士を育て、その剣士たちは、社会や地域で活躍されています。</p> <p>また、平塚市剣道連盟では、「錬成部 副部長」として、小学生・中学生の錬成稽古会の指導を中心となり、熱心に続けています。「常任理事」として連盟の運営にも寄与されています。</p>

24	桑原 匡希 (平塚市スポーツクラブ連合)	<p>2021年 平塚金田バレー ボールクラブのコーチを経て、2023年より城島ジュニアバレー ボールクラブのコーチに転向しました。また、平塚地域小学生バレー ボール連盟の審判委員を歴任し地域小連主催の大会や神奈川県主催の大会及び平塚地区の審判活動に大きく貢献されました。</p> <p>自チームの指導に当たっては、その温厚な人柄でチームや保護者からの熱い期待や信頼が大きく、日頃から子ども達の健全育成に進んで貢献するとともに小学生バレー ボールの発展と普及拡大に尽力されています。</p>
25	佐々木 大樹 (平塚市スポーツクラブ連合)	<p>平成23年にみずほ小学校区内の軟式少年野球チーム（みずほ少年野球クラブ）のコーチとなり、平成24年から3年間ジュニア及び学童部の監督を歴任されました。平成27年から総監督、令和6年には総監督兼監督に就任されましたが、翌年監督を退任され、現在は総監督及び西部リーグ理事長として所属チームや所属リーグの活動に尽力されています。</p> <p>また、野球チームとして公民館清掃等のイベントにも参加され、地域活性化に繋がる活動とともに、少年野球を通じて地域の青少年の健全育成に尽力されています。</p>
26	鈴木 幸路 (平塚市スポーツクラブ連合)	<p>2000年頃から平塚市剣道連盟敬武館支部や地域の高等学校の外部指導者として、剣道の指導を長年継続しています。その指導は丁寧で、指導する子ども達からの信頼も大きいです。平塚市剣道連盟では「事務局長」として、神奈川県剣道連盟との連絡や調整をして、平塚市剣道連盟会員の活動の一助となり、連盟の運営に多大な貢献をされています。</p>
27	中島 臣悟 (平塚市スポーツクラブ連合)	<ul style="list-style-type: none"> ・2018年 真土イレブンズのコーチとして活動を開始しました。 ・2019年2月JFA(日本サッカー協会)公認D級コーチの資格取得、指導者としての基礎を学び、指導に対する見識を深めました。 ・同年2月 4級審判資格を取得、公式戦等の審判活動を継続しています。 ・同年10月より真土イレブンの代表の補佐として全体の企画運営に関わっています。 ・2022年度より真土イレブンズ保護者役員を廃止して保護者負担を軽減し、選手、保護者が参加しやすいチーム体制を構築しています。 <p>現在もチーム運営に関わる業務を一手に担当しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2024年4種委員会(少年少女)執行部員として、各種大会運営、連絡調整役となり、現在に至っています。 <p>同チームからは、ベルマーレフットサルの選手や、県内外の強豪高校、クラブユースで活動している選手が多数輩出されています。また、多くの指導者が育成され、現在も平塚市のサッカーのレベルアップに貢献されています。</p>

28	比企 伸治 (平塚市スポーツクラブ連合)	<ul style="list-style-type: none"> ・2008年 松延サッカークラブのコーチとして活動を開始しました。(2025年度平塚旭北FCとして再スタートを切りました) ・2014年(～2023年)指導対象を平塚市全域の小学生年代に広げ、平塚市サッカー協会トレーニングセンター(平塚トレセン)においてゴールキーパー指導を開始し、発育発達の年代別特性をふまえた指導を展開しました。 ・2016年JFA(日本サッカー協会)公認D級コーチの資格取得、指導者としての基礎を学び、指導に対する見識を深めました。 <p><審判活動履歴></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2014年に3級取得後、神奈川県協会公式戦等の審判を多数実施しました。 ・2022年 審判3級インストラクターの資格取得 <p>今まで培った審判技術のさらなる向上と、人材育成、各種大会の運営により関わりを深めるため、平塚市4種副委員長及び審判部会長に就任されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2024年より、神奈川県サッカー協会4種少年少女部会員となり神奈川県全体の各種大会運営、地域協会との連絡調整役となり、現在に至っています。 <p>同チームからは、ジュニアユースや、県内外の強豪高校で活動している選手が多数輩出されています。また、多くの指導者が育成され、現在も平塚市のサッカーのレベルアップに貢献されています。</p>
29	森住 由紀子 (平塚地区更生保護女性会)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年に入会し、山城・旭陵班の理事を7年、理事会において広報部・研修部に携わり、会の運営にあたりました。 ・社会を明るくする運動の啓発において活発に参加され、更生保護施設へ衣類等を提供し、協力されました。 ・民生委員としての仕事にも励み、地域の人と調和をとりながら更女会との連携にも深くかかわっています。
30	中川 浩之 (平塚警察署少年補導員連絡会)	<p>2012年に委嘱を受けてから、日々の見守りやパトロールに取り組んでいます。 子どもたちへの声かけも積極的に行い、補導員間の情報共有も密に行ってています。 昨年度からは副会長としても活動し、他の補導員からの信頼も厚いです。</p>